

里神楽の最高峰

ひろしま安芸高田神楽

日本の農村に
伝承される

田園ミュージカルが

大阪
にやってくる。

安芸高田神楽協議会

出演 羽佐竹神楽団

広島県安芸高田市

天然ラドン温泉

神楽門前湯治村

湯治村 どうじむら

検索

2022年5月14日

メルパルクホールOSAKA
大阪市淀川区宮原4-2-1

13:30開場 14:30開演

演目/「儀式舞」「戻り橋」「滝夜叉姫」「八岐大蛇」

入場料・一般

SS席 4,500円 S席 4,000円 A席 3,500円

入場料・大学生以下

SS席 3,000円 S席 2,500円 A席 2,000円

全席指定

※車椅子席券は神楽門前湯治村で販売しています。
※車椅子の方1名様につき、介助の方は2名様まで
お買い求めいただけます。
※3歳未満満腔上鑑賞可。

2022年2月1日(火) 10:00~からチケット販売開始 チケットぴあ

■Pコード510-186

https://t.pia.jp/[PC/携帯]

主催/ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 後援/観光庁・国土交通省中国運輸局・広島県・(一社)広島県観光連盟・西日本旅客鉄道株式会社・(株)中国新聞社・近畿広島県人会・広島県・関西同窓協議会・京都広島県人会・NPO法人広島神楽芸術研究所 特別後援/公益財団法人 サントリー文化財団 企画制作/ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 制作協力/(株)ゼロワン・(株)RCC文化センター お問い合わせ先■神楽門前湯治村TEL(0826)54-0868



—— 百万一心で伝える

ひろしま安芸高田神楽

大阪公演決定 田園ミュージカルが大阪にやって来る

あなたは「ひろしま安芸高田神楽」を
観たことがありますか？
その壮麗さはヨーロッパのオペレッタにも似て
そのスピード感はブロードウェイ
ミュージカルのように、自負するほど。
勇壮な奏楽、豪華絢爛な衣裳、ストーリー構成など、
あなたの想像を超える神楽ワールドへご案内します。

出演/羽佐竹神楽団(広島県安芸高田市)

戦国の武将 毛利元就のふるさと——安芸高田市

広島県の北部に位置する安芸高田市は戦国の武将毛利元就の生誕の地です。この地では、古くから伝統芸能として神楽が盛んに伝承され、「ひろしま安芸高田神楽」という他にない独自の神楽のブランドに成長しました。きわめて演劇性が高くスピード感にあふれ、今では広島県を代表する伝統芸能のひとつとして多くの観光客が鑑賞に来られるようになりました。私達は今、毛利元就の遺訓「百万一心」の心意気で我が故郷の誇りである「ひろしま安芸高田神楽」を全国に発信する活動を進めています。



◆ プログラム ◆

- 14:30～ 開演 (開会行事)
- 14:35～ 儀式舞
- 14:45～ 戻り橋 (およそ40分)
- 15:25～ 休憩 (およそ15分)
- 15:40～ 滝夜叉姫 (およそ40分)
- 16:20～ 休憩 (およそ15分)
- 16:35～ 八岐大蛇 (およそ40分)
- 17:25 終演予定



戻り橋

— もどりばし —

丹波国・大江山に住む酒呑童子の手下・茨木童子は、都人に化相して毎夜、都は羅生門、戻り橋あたりに出没して悪の限りを尽し、都人を悩ませていました。それを聞いた都の守り源頼光は四天王の一人・渡辺綱を鬼退治に向かわせます。茨木童子は老婆に化相し、傘売りの善兵衛に傘を買うからと言いつつ、鬼の姿を現し襲いかかります。折しも綱が通りかかり合戦となりますが、茨木童子は酒呑童子を呼び出し、綱は酒呑童子の妖術に倒れます。そこに石清水の御神徳を授かった坂田金時が現れ、綱を救います。再び激しい戦いとなり、綱は茨木童子の左の腕を切り落としますが、鬼たちは虚空飛天の妖術で大江山へ飛び去ってしまうという物語です。

滝夜叉姫

— たきやしゅひめ —

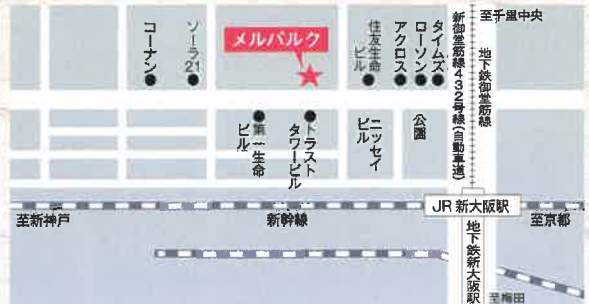
東の国の新皇を名乗った平将門は、天慶の乱で藤原秀郷・平貞盛の軍に討たれ敗れ去ります。残された将門の娘・五月姫は、父の怨念を果たす為、貴舟の社に「願」をかけ、満願と共に貴舟の神より妖術を授かります。五月姫は名を「滝夜叉姫」と改め、父の因縁の郷、下総国・相馬の地に立ち戻り、多くの手下を従えて反乱を企てます。陰陽師・大宅中将光圀は、姫征伐の朝命を奉じ、下総国へと向かいます。陰陽の術と邪心の妖術の激しい戦いとなりますが、滝夜叉姫の朝廷に対する復讐は成らず、無惨に敗れ去っていくという物語です。



八岐大蛇

— やまたのおろち —

出雲の國に暮らす老夫婦(足名椎・手名椎)には八人の姫がいました。しかし年毎に一人また一人と大蛇に飲み取られ、七人まで姫を失いました。そしていよいよ八人目の姫が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の姫・奇稲田姫は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原から舞い降りた須佐之男命が通りかかり、その詔を聞きます。命は、老夫婦に姫を嫁にもらうことを約束させ、七重に七五三(しめ)をはり八重に垣をめぐらせ、八重垣明神として姫を祀り、その角々に八塩折りの毒酒を並べさせます。やがて、たなびく叢雲に乗って現れた大蛇は、その毒酒を喰らい、酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた命は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。大蛇の腹を切り裂くと、一本の剣が出てきます。これを天叢雲剣と名づけ、天照大神に捧げます。そしてめでたく奇稲田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。



同時開催 安芸高田市物産展 神楽衣裳の試着体験もできます! ロビーにて 13:00～

会場のご案内

メルパルクホールOSAKA 大阪市淀川区宮原4-2-1

電車をご利用の方 ■JR新大阪駅北口→(徒歩約5分)→ホテルメルパルク大阪
■御堂筋線新大阪駅4番出口→(徒歩約4分)→ホテルメルパルク大阪

飛行機をご利用の方 ■伊丹空港→(リムジンバス約25分)→新大阪駅

【令和3年度ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション 神楽大阪公演 企画概要】

本市の地域活性化を推進するため、これまで「ひろしま安芸高田神楽」東京公演の開催を通して、安芸高田市の有する魅力を発信すると共に、安芸高田市への来訪者の増加、安芸高田市の特産品に販売促進等に取り組んできた。

また、首都圏での魅力発信だけでなく、安芸高田市への誘客を促進するため、首都圏から安芸高田市へのツアー造成に取り組んできた。

これまでの取り組みの効果を継続し、広島県に近い関西圏、大阪を舞台に公演を実施する。

【これまでの主たる取り組み成果等】

- 東京公演を核としたTAU等でのプロモーション活動
- 旅行エージェントによる首都圏からのツアー造成
- 広島県をはじめ、国の関係省庁、各種関係機関と関係構築
- 安芸高田市ふるさと応援の会関東地区会員協力、スポンサー協力、ボランティア協力等、関東圏域住民や企業を巻き込んだ「安芸高田」ファンの獲得
- 歌舞伎に引けを取らない、全国に誇れる芸能であると再認識
- メディアによる首都圏開催イベントへの神楽招聘

1. 目的

- (1) 「安芸高田市」のプロモーション強化
(安芸高田市ふるさと応援の会関西、広島県大阪事務所等との連携)
- (2) 安芸高田市の知名度向上・定住促進・郷土愛の醸成
- (3) 新規神楽ファンの獲得と誘客の促進
- (4) 「ひろしま安芸高田神楽」の文化的価値の高揚
- (5) 特産品の販売促進

2. 主催・後援・出演団

- (1) 主 催 ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会
- (2) 後 援 観光庁、国土交通省中国運輸局、広島県、(株)中国新聞、近畿広島県人会、広島県・関西同窓協議会、NPO 法人広島神楽芸術研究所
(予定)
- (3) 特別後援 公益財団法人 サントリー文化財団
- (4) 出演神楽団 羽佐竹神楽団

3. 開催日時・場所

- ・日時 令和4年5月14日(土) 13時開場(ホール会場 13時30分) 14時30分開演
- ・場所 メルパルクホール OSAKA (収容人数 1,010人:1階席 738席、2階席 272席)
(〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-2-1)

4. スケジュール

- 【神楽公演】 13:30 ホール開場
- 14:30 開演～司会挨拶
- 14:32 主催者挨拶 ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会
委員長(安芸高田市市長) 石丸 伸二
- 14:35 儀式舞(5分)
- 14:45 1演目「戻り橋」(40分)
- 15:25 休憩(15分) ※ロビー展示
- 15:40 2演目「滝夜叉姫」(40分)
- 16:20 休憩(15分) ※ロビー展示
- 16:35 3演目「八岐大蛇」(40分)
- 17:25 終演

5. 公演日程及び入場料金等

- ・1部公演(14時30分～17時25分) 開会行事、儀式舞、神楽公演(3演目)
- ・入場料金 SS席:一般 4,500円、大学生以下 3,000円
S席:一般 4,000円、大学生以下 2,500円
A席:一般 3,500円、大学生以下 2,000円

6. ロビー等でのPR等

- (1) 特産品、DVD、神楽グッズ等の展示販売
- (2) 衣装の試着体験コーナーの設置等

7. 集客・広報計画

- ・ポスター・チラシ 府内要所へ掲出
- ・チケット販売 チケットぴあ
- ・ホームページ 市、市観光協会、及び神楽門前湯治村のHPへ掲載
SNSを活用した広報
- ・メディアプロモート 新聞、ラジオでのPR
- ・縁故プロモート 県人会、安芸高田市ふるさと応援の会への協力依頼